

2021年海外留学秋募集 重要なお知らせ

更新履歴

9/22	黄色ハイライト部分を追加。

募集要項に先行し、今回の募集からの変更点や、重要なポイントのみを抜粋し先行してお知らせします。

2021秋募集に出願する方は必ず内容をご確認ください。また、詳細は募集要項（9/22公開予定）をご確認ください。

1. 留学プログラム候補者による併願

※ すでに過去の募集で留学プログラムの候補者に決定済の方のみ

- すでに過去の募集で留学プログラムの候補者に決定している方が、「2021秋募集」において、期間が重複するプログラムに出願することを妨げません。
- ただし、留学期間が重複する2つのプログラムの候補者になることはできません。必ず所定の期日（11/19(金)）までに、どちらかを辞退してください。
- 辞退の連絡は、留学センターの担当スタッフ宛にメールでご連絡ください。
- いずれの辞退もしない場合は、自動的に「2021秋募集」の選考対象外となります。

<対象者>

- ① 2021年秋出発予定のプログラム候補者に決定し、2022年春（1S）出発オプションを選んだ方が、「2021秋募集」において「半期後実施のCS-L(1S)」に出願する場合（2022年春学期が重複）。
- ② 2022年春出発予定のプログラム候補者に決定した方が、「2021秋募集」において「半期後実施のCS-L(1S)」に出願する場合（2022年春学期が重複）。
- ③ 2022年春出発予定のプログラム候補者に決定した方が、「2021秋募集」において2022年秋出発のプログラムに出願する場合（2022年秋学期が重複）。

※ 2022年春渡航の方針については、10月中旬までに公開予定です。

2. Program List

- ・ プログラムの詳細は、以下リンク先のProgram Listを事前によくご確認ください。
<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/programlist/list>
出願資格などの重要な情報が多く含まれます。細かい注記も含め、入念にご確認ください。
- ・ Program Listには、協定校からの回答をそのまま記載しています。
- ・ 10/5（火）までの間は、掲載情報が更新される可能性があります。確定情報かどうかは、「CURRENT STATE」欄が「確定情報」になっているかをご確認ください。
- ・ 協定校のWebサイトに重要な情報が掲載されているケースもありますので、併せて必ずご確認ください。

3. 対象プログラム

▶ 「韓国」「オセアニア（CSを除く）」エリアのプログラムは募集しません

昨年までは「秋募集」「春募集」の年2回に分けて募集を行っていましたが、協定校との調整の関係上、今後の秋募集では募集をしないことになりました。当該エリアの協定校への留学希望者は、今後の「春募集」にてご出願ください。

4. 必要書類

1) 語学スコア証明書

- ・ スコア／受験日／氏名 の情報が含まれる証明書をご用意ください。
- ・ 例年原本での提出を求めていましたが、原本のコピーや、WEB画面の印刷でも可とします。
- ・ 出願先大学が原本を求めてきた場合、改めて原本をご提出いただきます。
- ・ 総点だけでなく、セクションごとの点数に基準を設けているプログラムもあるのでご注意ください。
- ・ 基準スコアを1点でも下回るプログラムは選考対象外となります。出願プログラムとして絶対に選択しないでください。
- ・ TOEFL iBT / TOEFL ITP / IELTS / TOEIC / 英検 のスコアは、**2019年12月4日以降**に受験したもののみが学内選考で受付可能です。
- ・ スコア証明書の学内選考上の有効期限は前項の通りですが、公的な有効期限は2年間です。学内選考後、留学先大学への出願の際やビザ申請時有効期限が切れる場合、再受験を求められるケースもあります。
- ・ スコアカード（コピー含む）は原則として返却しません。
- ・ WEB出願の際に入力したスコアを証明する証明書が提出できない場合、入力スコアは無効となります。
- ・ 学内選考において、「IELTS Indicator」「TOEFL iBT® Home Edition」のスコア証明書での出願を認めます。ただし、留学先大学が認めないケースもありますのでご注意ください。
- ・ 学内選考において、「TOEFL Essential」のスコア証明書での出願を原則認めません。ただし、留学先大学が認めている場合は例外的にこれを認める場合があります。
- ・ IELTS は Academic モジュールのみ有効。
- ・ <イギリスのみ> 語学履修を含む一部 EX プログラムおよび CS-L プログラムについては、IELTS for UKVI (SELT IELTS) という通常の IELTS とは異なるテストスコアの取得が必要となります。

<派遣候補者への優遇措置>

- ・ 「2021年秋出発」「2022年春出発」の候補者に決定済み(辞退者を含む)の方が、今回の募集に出願する場合、語学スコアの証明書の有効期限が切れてしまっても、それが前回の学内選考出願時点では有効だったものであれば、特例的に受け付けることとします。
- ・ 本優遇措置の適用を希望する場合でも、必ず語学スコアの証明書（コピー可）が必要です。提出時は、「出発時期（21秋または22春）」、「候補者となっている（なった）留学先大学名」、「優遇措置希望」以上3点の情報を付箋に記入して貼付してください。
- ・ 学内選考後、留学先大学に出願する際に、留学先大学から有効期限内に受験した語学スコア証明書の原本を求められる場合があります（北米の一部プログラム等、学内選考後すぐに提出が必要なプログラムもありますので、いずれにせよ早めの準備をお勧めします）。

2) 成績証明書（英文）

① 国際教養学部以外の方

→ 最新の英文成績証明書を証明書自動発行機で発行のうえご提出ください。

※ 例年、学部・研究科で発行している公式の英文成績証明書の原本を求めていましたが、コピーも可とします。ただし、「WEB 成績照会画面」のプリントアウトは不可です。出願先大学が原本を求めてきた場合、改めて原本を提出いただきます。

② 国際教養学部の方

→ 学部事務所経由で提出されるため、提出不要です。

③ 以下のケースに該当する場合

→ 該当する英文成績証明書をご提出ください。

- ・ 学部1年生で、まだ早稲田大学での成績が出ておらず、GPAが算出できない場合は、GPA要件の無いプログラムに出願することは可能ですが、その場合は、高校の成績証明書（英文）を提出すること。
- ・ 修士・博士課程で、早稲田大学以外の学部・修士課程を修了している場合は、修了した機関で発行されたこれまでの英文成績証明書を提出すること。

5. 出願 ～ 選考

1) 出願期間

WEB 登録期間 :	2021/10/6 (水) ~19 (火) 17:00
書類提出期間 :	2021/10/15 (金) ~22 (金) 17:00

※WEB 登録・書類提出の両方を期限までに完了しないと受付できません。

2) 出願書類の提出方法

以下2つの方法のいずれかでご提出ください。なお、詳細を必ず要項でご確認ください。

① 投函

→ 提出期限までに、所定の提出用BOX（留学センター1階 Waseda Global Gate 内）にご投函ください。

② 郵送

→ 提出期限**必着**で、所定の宛先にご送付ください。

3) エッセイテストの代替として小論文を提出（一部プログラムのみ）

- ・ 例年、一部のプログラムを対象にエッセイテストを実施しますが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、会場での試験実施ではなく、出願書類として小論文を提出する形式に変更します。
- ・ 小論文のフォーマットは以下リンク先に9月下旬までに公開予定です。
<https://www.waseda.jp/inst/cie/from-waseda/abroad/1year>
- ・ 対象プログラムは以下の通り（※現時点での予定）です。

① Double Degree Program(英語)

※ National University of Singapore, Earlham College, Chinese University of Hong Kong, Chulalongkorn University

② Advanced Scholars' Program (CS-R)

※ Yale University, Oxford St Peter's College Program, Oxford Hertford College, University of Pennsylvania

- ・ 対象プログラムの詳しいスケジュールは、募集要項をご確認ください。

4) 面接試験

- ・ 例年、DDプログラム、Advanced Scholars' Program、非英語 EX-R プログラム、特定プログラム出願者を対象に面接試験を実施しますが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、今年はオンライン（Zoom）での実施とさせていただきます。
- ・ 実施予定日：11/13（土）または20（土）
 - ※ 出願者の情報が確定するまでに時間を要するため、面接日時は直前（11/10頃）になるまでご連絡できないことをご了承ください。また個別の事情は考慮できず、日時の変更ができません。必ず両日の予定を空けておいてください。
 - ※ MyWaseda のお知らせまたは Waseda メール宛に実施日時について通知します。
 - ※ 対象者が例年より多い場合、11/15の週の平日で調整をさせていただく場合があります。対象者には別途ご連絡します
 - ※ 面接に参加するには、カメラ・マイクが利用できるパソコン、安定したネットワーク環境が必要です。

6. グループごとに出願するプログラム

1) 注意事項

- ・ 以下のプログラムは、出願時に（大学単位ではなく）グループ単位で出願いただきます。
- ・ 学内選考後に、対象校が決定します。
- ・ 例年、” California State University System” と” University of California System” の対象校を混同して出願するケースが散見されますのでご注意ください。

2) 対象校

- ① **Global Leadership Fellows Program (GLFP)** ・ ・ ・ EX-R
 - ・ 出願手続き等の詳細は募集要項をご確認ください。
- ② **California State University System (CSU)** ・ ・ ・ EX-R
 - ・ まず CSU（連盟）に出願をし、学内選考を受けます。
 - ・ 候補者に決定後、CSU のオリエンテーションに出席し、CSU の担当者との面談後、現地キャンパスの中から第1～4 希望までを選んで申請し、CSU 担当者の選考を経て、出願するキャンパスが決定します（必ずしも第1 希望のキャンパスに派遣されるとは限りません。）
 - ・ キャンパスの申請条件などについては、オリエン時に案内があります。
- ③ **University of California System (UC System)** ・ ・ ・ EX-R
 - ・ まず UC System(連盟)に出願し、学内選考を受けます。
 - ・ 候補者に決定後、現地への出願時に3つのキャンパスを選んで出願します。現地側が Pre-requisite などを確認し、審査のうえ、実際の留学先キャンパスが決定します。
 - ※ 大学院生の場合は手続きの流れが異なります。
- ④ **GLCA/ACM** ・ ・ ・ CS-R
 - ・ まず Tier (=グループ) ごとに出願し、学内選考を受けます。
 - ・ 候補者に決定後、GLCA/ACM 事務所による選考を経て、実際の留学先大学が決定します。
 - ・ 出願には Tier ごとに設定された英語要件を満たす TOEFL/IELTS スコアが必要です。
 - ・ 要件を満たしていれば、複数の Tier を併願することも可能です。